

D.C.III

2

～ダ・カーボ編～

# お蔵入り事件簿

原 稿 監 修 監 修 監 修 監 修 監 修

● CIRCUS

● 伊藤 仁

● 宮野 しずま



清隆たちは  
調査で温泉……

クス……  
そういや  
あったつけ

前にも——  
ボクを置いて  
そんなコトが——

みんなは  
思い出して  
くれるかな？

奇跡が起こした  
まるで  
ダ・カーポのように  
繰り返す——

夢のような夢の

あの始まりの  
物語を……



## 1950年 イギリス・ロンドン



はる ち か  
の遙か地下——

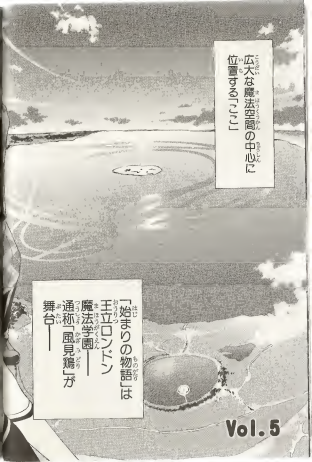
清隆め!



私、主役よ!

広大な魔法空間の中心に  
位置する「ソーン」

「始まりの物語」は  
王立ロンテン  
魔法学園——  
通称「風見鶏」が  
舞台——



Vol.5



「確かに人の文明は」

「最悪の戦争を二度も起こすまでに進化を遂げた！」

「何らかの魔法を使う一人の人間より」

「文明は平等なものだから」

「誰もが理解できて使えますから」

12月24日

1950. December. 24

1950

「一発で何万人と死ぬ爆弾の力を入々は『安心』とする…」

「魔法はその点平等ではない」

「誰もが『悪い』力を持つてはいますが、それを使えるかは神の与えた才能の有無ですもの」

「他人からの『差別』ではなく、自ら課す『区別』を」

「だからといってその『力』を基準にして論ずることはできないわ」

「それでも『魔法』には…文明と平等にはなれないものだもの」

「風見鶏に集めた世界中の教え子たちには何よりそれを第一に学んでもらわないとね」

エリサベス

聖王リンドン魔法学院  
学部長



あなたも  
救える立場だから  
分かりますよね？  
リツカさん？

リツカ・  
グリーンウッド

ゲーム制作会社  
「猫耳の本利生」  
「猫耳のカトリア」

「カテゴリー」として  
神から才能を与えられた  
あなたには

自らその役目に応じた  
「区別」を成して  
もらわないとね？

あのね  
エリザベス！

今日はこれから  
クリスマスパーティー！  
だつての会かってる  
でしょ？

あら  
喜んで！  
分かりますか？

あなたじゃないと  
対応できないから  
残念だけど  
パーティーは諦めて  
って思ったの



はあ〜っ



そんな露骨に  
たのめつかないで  
ちょうだい...  
別にあなたの  
クリスマスデートを  
邪魔しないわけじゃ  
ないの



あうの！  
そういうイミジャ  
なくて...

クリスマスを  
差し置いてまでの  
依頼ってことは  
よほど面白い  
案件なんだろうな！  
ってこと



— ええ

クリスマスに  
因んでいるわけでは  
ないけれど

この案件は  
「起きてはならない奇跡に  
関わる最優先事項です」



へきぢつ！

あれ  
腐ちゃん  
居るぞ？

えっけ 清隆さん  
もしかして  
クリスマスパーティー  
誰か女の子と  
一緒にけ

生徒会役員にも  
当選しちゃうし  
清隆さんホント今日は  
茲と正月がいつべんに  
来ますかね！  
ふふっ  
いっせき書い

家でも正月でもなく  
クリスマスだけだぞ！

あ

早くいって  
一休庵とすかけ

はは！

陽ノ本 葵

星のカフェや風鳥組の  
支店でアルバイトしている  
一般人の魅力少女

進みます

これは何というか……  
誰かがワザしてる  
物な……

ホントかな？  
腐ちゃん働いてるぞ  
だからな

清隆！  
丁度よかったわ

ゴメン！  
今日パーティー  
一緒に居れない……  
ちよつと急ぎの  
依頼が入ってさ！

はい……

ホントゴメン！  
想い合わせは  
いつかするから！

あ 陽ノ本さん  
ヒマだったら今日  
清隆に付き合っ  
てあげてっ！

そういう清隆さんこそ  
さっさと……  
自分の進路してたのに  
わたしの事悩いなんかして  
嫌いですよぞ！

はは……  
いいんだようぜ  
待ち合わせまで  
ヒマなんだから

葛木 清隆

白本から留学して来た  
風鳥組多科一年生

ミラワカさん  
だったんですね

……

……

そんなー

Mary Holmes  
Detective club  
Welcome!

そんなことつてー

あるわけないですよー

クリスマスパーティーが  
ある日にして  
この団結力こそ  
我が「探偵部」の真髄わ!!

あつ

描<sup>え</sup>きたんだ  
清隆<sup>きよたか</sup>くんを

よっしゃ!  
これで全員  
揃ったな!

あら  
兄<sup>あに</sup>さん

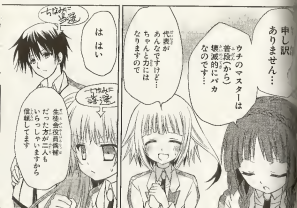
葛木<sup>かき</sup>姫乃<sup>ひめの</sup>  
探偵部<sup>たんていぶ</sup>中<sup>なかつ</sup>一<sup>いつ</sup>年<sup>ねん</sup>生<sup>せい</sup>  
清隆<sup>きよたか</sup>の妹<sup>いもうと</sup>

今日のパーティーは  
リマ<sup>リマ</sup>さんでござい  
なかつたんですか?

おれにきかされた  
つてのトナリだ

いだだだ  
だだだ  
だだだ

こら葛木<sup>かき</sup>兄妹<sup>けいぎ</sup>!  
バカやってないで  
始めるわよ!



予科一年C組の  
マテリア・  
クラズイヌと  
申します

どうっ

大事件  
でしょ!?

バカッ  
撞きそうに  
するなッ

私の家は  
コッツウォルズの  
チャルトナムに近い所で  
牧草をしているのですが

結は  
バーミンガムの  
鉄工所まで  
働きに出ていました

いいんです

マアリーさんは  
かの名探偵の  
血を引く方  
ですし!

実際に  
事件ですの  
で  
さう興味を持っ  
て  
いただけるのが  
心強いです

マアリーさんには  
少しお話ししたのですが……  
相談したいのは  
結の失踪についてなんです

僕だって結構  
有名な探偵の  
息子なのに

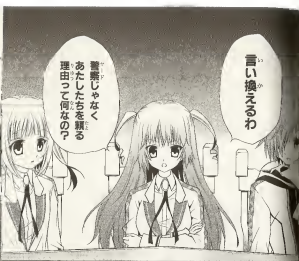
ニホンと連元の  
決定的な差よ

母は早くに  
亡くなっていて……  
私もここに  
寄宿しています  
ので!

家は今  
父と姉の二人暮らしです

父の話によれば  
一ヶ月前

結はいつも通りに  
仕事に出かけ……  
以後それっきり  
なんだそうです



言い換えるわ

警察じゃなく  
あたしたちを頼る  
理由って何なの？



それらの理由は  
私の「魔法」に  
あります…

はい…

さすがです…  
お見通しですね…



それだけ？

あれ？

え？  
はい！  
すみません



警察には届け  
出たんですよ？

あつ  
もちろん

でも父は  
「警察の捜査は  
頼りにならない」  
と…



どうも妹の  
衣類や旅行カバンが  
盗みかかっている  
らしくて

その…  
警察は家出じゃ  
ないかと…

捜査結果に  
納得できないの？

そう確信できる  
理由があるのよね？

ちよつと複雑  
なんですけど…

私の魔法は…  
「人の心が読める」  
というモノです…

ですが

「封印」していても  
常に感じ取れる  
心があります

父と姉の  
心です

生きていた頃は母も…  
家族の心だけは  
繋がりが強いのか  
封印していても常に  
分かるんです

—!!  
なるほど!

「だから」…  
なんだね?

?

「修業」と言ったら  
いいのかな…

意識しなくても  
常にあるのが  
読める心か  
そんな感じですか

そんなのって…  
普通に会話できたり  
するんですか?

小さい頃は  
大変でした

心が読めるようになったら  
私は狂ってたんじゃないかも  
ないかな…

そうです…

一ヶ月くらい前…  
丁度姉が失踪する  
あたりから

姉の心が

まるで誰か  
かかっているかのように  
ボンヤリとして…  
分からなくなっ  
てしまったんです!

「修業」  
って何ですか  
マスタース?

それを知るため  
私は自ら「封印」の  
魔法を使っています

私は自分の  
魔法を抑えるための  
魔法が必要なので  
見逃してやらな  
いわけです

……





みんな！  
明日からは  
コツツウォルズよ！！

はっはっはー

事件の捜査は  
現場から！



そういう  
ことなら

ま...

ホームズ家の  
威信にかけて  
必ずこの事件  
解決してみせる！



安心して  
マテリア



はい

……

リツカさんは  
何を調べて  
るんですか？

バカ

軽々しく  
訊かないの？

大事な  
クリスマスを  
ドタキャンして

女王<sup>クイーン</sup>へーかの  
動きで動いてる  
件なの

どんだけ  
重要なことか  
分かるでしょ

ああそう／

思い出したら  
腹立ってさた／

麻



そうです  
そんな感じで  
コッツウオルズまで……

ええ

どのくらい  
かかるかは  
分からない  
ですけど……

……清隆<sup>キヨタカ</sup>

何となく……  
嫌な予感がする……

気をつけなさいよ

無茶だけは  
しないようにね

……そうね

じゃ  
おまじない  
してあげる

リツカさん様<sup>リツカさんさま</sup>の  
大魔法使いが  
予言するとシヤレに  
ならないですって  
「狼高<sup>ウルフタカ</sup>のカトレア<sup>カトレア</sup>」として  
何か有効な魔除けとか  
ありません？

そう……  
まだ丁度  
よかったわ

わたしも明日から  
本格的に退出  
するから

お互い年内には  
終わらせておきたい  
わね――



～一日目～

12月25日

December.25

平本がクワンだ  
はっちゃん  
じゃない？  
一歩進められて  
よー！

もーっ  
ずるいよー！

ちやんと  
新年までには  
帰ってくるから！

…悪いさくら

もおー  
っ!!

清隆  
行くわよー！  
早くなさい！

わ  
分かってる  
いま  
今行くー！

きよたか  
清隆…

おやすみ

CHU♡

それじゃー  
探偵部！

きんざかいし  
**調査開始！！**



# Vol. 6

コッツウオルズは  
産業革命の  
最中でも

鉱脈が無かったから  
鉄道が  
通らなかったんだ

今でも昔ながらの  
田舎の風景が  
残ってるんだよ

へえ……

あっ！  
見て見さん  
半ですよ！



ほんとだ

広い！



はい……  
分かりました



その後でお茶を  
飲みながらゆつくり  
考えさせてもらうわ



お茶の用意  
しますね

あ、持ってマテリア  
「とりあえず」の  
用意が……



みなさん  
ようこそ！

この度は娘の件で  
お力添えを頂けると  
いうコトで……  
真に感謝しております



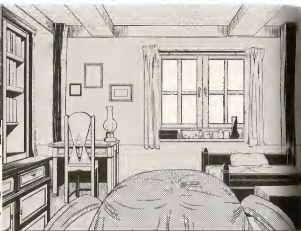
見ての通りの  
田舎ですが  
家だけは広いので

どうやうがって  
お寛ぎください



もう一人の娘は  
間に合いません  
でしたが……

クリスマスの  
お祝いの用意して  
おりますので……



その後は  
手をつけず  
そのままです

調べましたが...



何か難かしたり  
持っていけたりもせず  
この通り、戦から  
片付いたままでしたが！

ふーん

予想はしてたけど  
バツと見、事件性は  
感じないわね

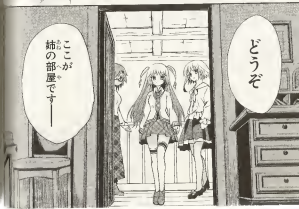
事件性って  
物騒な！



そういえば  
お姉さんの名前は  
聞いてなかったわね

あ

カチューーンです  
カチューーン・  
クラウニー



どうぞ

ここが  
姉の部屋です—

ただ「開けた」  
と言っても

失跡の手がかりは きっとこの部屋にあるはずよ!

でもー

みんなで  
平分けして  
探しましょう！

おう！  
この俺に  
まかせろ！

いそがし  
下まで見て  
みるわー

俺は女性の  
部属だから

「手がかり」  
か……


……

メアリィは  
分かつて  
言ってるの  
かな……や

メアリは  
分かつて  
言つてゐるの  
かな……や

残念。  
何も無し

ま……  
当たり前よね



「カクロー」の  
「だか」な  
「し」な  
「の」か……や

予和生レベルの  
みんなは  
まだ新能力……



予科生レベルの  
みんなには  
まだ無能力！



やっばり  
これと書つて  
目立つ物は無いね

うむむむ

警察が調べた  
んだもの……  
そこは信じて  
いいんじゃない？

お父さん  
無くなった他が  
いくつあるん  
ですよわ？

え？  
ああはい  
そうです

旅行カバンと  
衣類などが……  
無いようでした

確かに  
タワレットの中  
に……

……ちよつと  
清楚

何か  
書いたような紙ね？  
書いたいコトあるなら  
ハタキり書いならいよ

え？

俺……  
そんな顔してた？

をにぶん  
半張の紙の裏面  
なんでもあまり  
入ったりはせず……

元々俺が  
あつたかは  
詳しく知りません

「人形呪い」  
だぜ？

タワレットの  
裏じか……  
狭い所じか  
色々探せばある

……だつたら  
最初から用意  
してきかないよ？

人形でも  
腐つてあつたら  
よかつたから

人形？

今思いついた  
んだから  
仕方ねえだろ！

俺がカマフラも  
だつて……  
気付かれた  
ないし……

どうやって  
助けよう

あー

何て  
言つたら  
いいかな……

この辺のエピソードは  
ゲーム本編で  
確認してくれよな

……誰に何を  
言っているの  
ですか  
マスター？

いやほら  
「紙の引き出し」  
だろ？

普通そこって  
「恒常的に使うモノを  
ずっと入れて……おく  
所じゃないか？

えー……だから……  
そこが「宝」になるほど  
中身を全部持つて行くって  
何だろうな……で……

引き出し？

何で？



思った通り

中には…  
何かしら

転がって音が  
出ないように  
止めてある…  
これは…  
ナニクサ?

引き出しは  
二重底!!

メアリー  
そっち…!  
板の裏!!

へ?

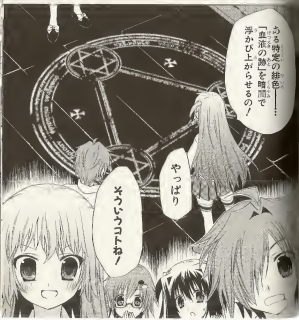
という  
コトだ…!?

カチューインには  
魔法の方は  
無かったハズ…?

魔法…!

何かの  
魔法式が!!





カチューン  
です

とにかく  
濃厚で優しい子  
でして…

まさか…  
こんな…

魔法で  
怪しげなコトを  
する子では…

お父さん

確かに魔法は  
「怪しげ」  
ですけど悪事と  
決めつけるのは  
早計よ

あ…  
これは失礼

ちよつと  
結論早すぎ  
ないか？

思いついた點を  
食前に結びつけ  
お茶が足りないとい  
うか…

根拠なら  
あるわ

あたしの

「直感」

失踪の原因は  
魔法…!!

出てきた  
証拠からして…

はいマスター

さてと

お姉さんが  
ただの家出じゃ  
ないとする

間違いないわね



お母さん！  
「魔法使い」  
だったのよね？

「心を勝手に読める魔法」  
「小さい頃にお母さんが  
気付いてくれなかったら  
大変だったって書いてた」

つまり  
それに気付いて  
何らかの対処が  
出来たってコトは



少し複雑な事情が  
ありまして...

実は...  
家族には...

魔法の才能は血統で  
伝わるモノだし...  
お母さんがお姉さん  
だけに魔法を使  
伝えてたのかも



ごつたら  
お母さんが  
魔法を使うのに  
何の不思議も  
無いわ

その通りです



すごく大雑把  
なのは分かるけど

魔法なんだろうね...  
こういう時のホームズの  
直感の外れたことが  
無いんだ



直感って  
オマエな...

いや...  
十分材料ある  
ことなんだよ  
お姉さん



探偵だったなら  
直感じゃなくて  
推理しろ推理!!

うるさいわね!  
それは一般人にも  
分かるように  
これけりするのよ!!



一つだけ  
気になったことが  
あるのよ

あたしね  
依頼の時に  
アナタの話を  
聞いて...



あー  
マテリア  
ちよつといい?

私は二度  
結婚して  
おります

カチューンは  
前妻との子供で...



このマテリアは  
後妻の連れ子でして...  
実は私やカチューンと  
本当の血の繋がりは  
無いのです

いや!  
そうではありませんが  
勿論マテリアは  
私の本当の娘だと  
思っていますよ!!



ええ...  
父も母も私や母も  
「本当の家族」でした  
私が言うのですから  
間違いありません

ですから  
私は魔法使いの  
血統では  
ありませんし...  
母も姉に  
魔法を教えることは  
絶対なかった  
はずです

私の母は...

「ウイザリカ」  
でしたから...



「ウイザリカ」...



...って  
何だよ?

ハア!?  
あんたバカア?



日本人だものね

これはそのうち  
周見婦でも  
言うと思うけど...

それを  
「ギルド」って  
言うんだ

この国は  
横の結束がすごく  
強いんだ

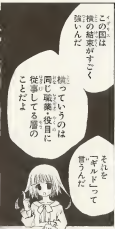
私も...  
です

俺もよく  
知らないんだ  
けど...

...すまん



横っていうのは  
同じ職業・役目に  
従事してる層の  
ことだよ



「協会」とも呼ぶけど  
職業協会って  
言えはいいの？  
匠者は「匠者ギルド」  
託魔は「託魔ギルド」  
といったように  
昔から続く独自の  
結成があるの

「託魔ギルド」  
「匠者ギルド」

「当然」  
魔法使いは  
魔法使いギルド  
があるわ

ただ  
魔法使いはね！  
そんな一國の  
局地的な結束では  
色々な問題が解決  
出来ないんだ

「魔法使い」であるが故の  
問題や悩み！「一般社会での  
生活を保護する組織として  
もっと広く大きくなくちゃ  
ならない

「イギリス」  
だけではなく  
「世界の」  
だから魔法使い  
あつてのは  
当然あつたよね？

「ワイザリカ」  
つていうのは

そんなギルドの  
方針に賛成出来ない  
魔法使いの  
非公式団体なんだ

魔法使いは  
「王立」でしょ？  
だから学校は  
国が認めた公式な  
魔法使いギルドの機関  
つてコトなの  
とは！

言うなれば  
「魔法使いギルド」  
としての原則にも  
なるワケ

ワイザリカの  
ポリシーは  
「自然主義」  
です

要は！  
人の目などを  
気にせずに

あるがまま！  
生まれ持った魔法の力を  
堂々と使えよ！

魔法使い！  
魔法を偽り隠す  
必要など無い！  
というものです

母の魔法は  
すごく些細な  
ものでした

しかしそれでも！  
「魔法」を愛えない人が  
それを理解することは  
難しかったです！

人々から迫害され！  
私の本当の父からも  
見放されて！  
母は心底その理想に  
病れ果てていました

だから！

そんな母が  
娘に魔法を使わせる  
ようなことは  
しなかった  
ハズです！



マスター  
写しが終わりました

ああみんなに  
配ってくれ

クラスメイト家の  
事情はさておき

最初に言ったように  
失竊と魔法が  
関係している

そして  
もう一つ

この「血鎧」の  
出所ね

明らかに  
これはマジック  
アイテムですね

僕の分析だとこの血鎧は  
「自然に魔力が宿った」  
物ではなく  
「意図的に込められた」  
物だと思ふ

つまり「付与」の  
魔法を使える者が関与  
してるんじゃないかな

「この魔法式は  
一体何なのか」

まずはこれを  
調べましょう

お母さんや  
アナタでは  
ないわね？

はい違います

私の魔法が  
ありますから！  
家族に一つも  
隠し事はないハズ  
なので

……よし

明日の調査は  
二手に  
別れましょう――

魔法式に詳しいと  
いえばサラだけど……

実家に帰省中  
なんだよな？

あてもないが  
コックウルフズに  
行くことになった  
「同じ方向を目指す」  
って思っていましたし

もししたら  
正しい道かいすか？

あ、結構  
これらで魔法を  
使っていたと  
したら

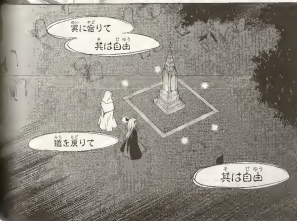
それは姉の心が  
分からなくなる頃……  
失物を探し回りと……



12月26日

December 26

聖・マーガレット教会



「呼んだぞ  
真夜のカトレア」

後はオマエが  
好きに語りかけろ

ただし態を  
冒険するなよ

相手も  
相手だしな

ありかともう

我が名は——  
リツカ・グリーンウッド

偉大な其に問う

其は

まさか……

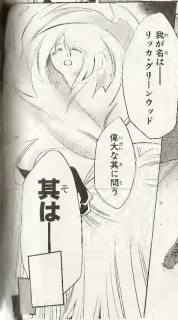
靈魂の偽装が  
存在するとは……

知らないのも無理ないわ  
琵琶湖とは要求の  
ベクトルが違うものだから

わたしも  
錬金術の禁忌として  
魂の合成があるコトを  
知ってただけ

ともあれ  
この墓の主は……

「合成魂」だった



というコトは  
この下に隠まっている  
身体も本人を複製した  
ホルンタルス  
さんでしょうー  
用意周到すぎて逆に  
敬服を感ずるわー

かくしん  
確信してたのよ

ありがとう  
解題のルビナス！  
真女のおかげで無駄に  
墓を掘らずに済んだ

かのじょ  
彼女はまだ  
「生きている」とー！！

しかしこれは  
ご明察と  
いうやつだな  
真直のカトレア

オマエは  
最初から  
この者の死を  
疑ってた  
ワケだ

疑ってたんじや  
ないわ

ハル

# サラ・クリサリス

風見陽子科一年生  
 姉妹の名門貴族クリサリス家  
 復興のため頑張る男才

お待ちせしました

Vol. 7



～二日目～

12月26日  
 December.26

PM 13:30







なら説明を  
省きよすけど

これは基礎式に  
オリジナルを加えた  
「発展式」です

発展式は  
その魔法使いの個性の  
特徴があるもので  
解釈は難しいんですよ！

あ……  
サラ……

分らなかったら  
「分からないで  
いいんだよ……」

あのですね！

私だってまだ  
指し甲の身なので



ウチは魔法使いを  
基礎式ではなく  
発展式に魔法をするので  
少し専門的  
なんですわ！

……私の持つてる  
他の魔法を  
魔法体系系統の  
理論とは違うよう  
です……

ただこれ

「発展式」ですね

二人とも魔法式の  
基礎は分かります  
よね？

まあ……  
本質にまで  
くわいなら  
分らないけど  
聞いておこう……



あ……

やっぱり  
よく分からな  
いんだな？

うんさいですね  
基礎は

少し結論を  
出すのが  
遅れてるだけ  
ですってば！！

はいっ！！







ワイザリキッて  
そんな堅いなさなののかき

違いますよ……

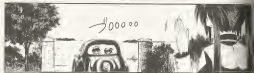
「魔法使い」は、  
私たちが仕方なく  
彼女の魔法に頼るべきとき  
来たワケですが……

彼らはそれでも  
この世界で「魔法使い」  
ならんとしている  
勇気ある方々です

本道にこの  
魔法式借りてて  
いいんですかき

ああ  
好きになだけ  
調べてくれ

ありがとうサラ  
参考になったよ



魔法たちも  
すごいものを  
持つてきて  
くれたもの……

研究する価値が  
ありますよ……

これを作った人は……  
相当レベルの高い  
魔法使いですね……！

私たちは「本家の  
魔法使い」で  
あり

……また私たちの  
「秘密代表」  
だと思っています

だからもし  
魔法たちの事件が  
彼らと結びついたら  
その時点で学校なり  
協会なりに通報  
すべきですよ

イロンドン  
か！

——とっても  
いい手だったん  
けどね

〜同刻〜 12月26日  
December.26

バーミンガム

ホント……  
突然だったから  
今でもまだ  
信じられないよ

ウチにも  
警察来たさ

色々調べてったけど  
何も見つからなかった  
なあ！

警察へ  
調べれば  
調へた結果を  
信じれば

さて

ここには  
失物の手がかりが  
無いってコトに  
なる



つまり警察には  
分からない  
「魔法的痕跡」を  
探せばいいって  
ワケね

あたしたちの捜査  
方針は「失物と魔法の  
関連性」を見つけるコト

ここが  
彼女の働いてた  
放逐部屋  
兼事務室だ

まだ代わりが  
見つかってないから  
中絶文庫  
そのままだよ





～同刻～ 12月26日  
December.26

# 英国王宮

きゅん...

これで  
矛盾はなくなる  
でしょう？

まだ色々ある  
本人を見たわけじゃ  
ないから  
完全には書えない  
けれど

生きて…  
いるのね…

女王である  
あなた

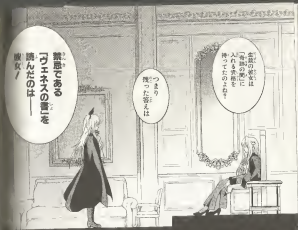
ロンドン  
大学長

国教会  
大司祭

懐り手である  
私たち

「奇跡の園」に  
入れる全員がその目  
撃者としてそこに  
入っていない事実

彼女が生きているなら  
誰にもウソがないのに  
誤りは無いわ！



な

何よそれ？

過去のコト  
しか書いて  
ないなら

つまり書いて  
不能な日記帳  
ってカンジ？

だったら何で  
こんな無意味に書いて  
いるのよ？  
その点には金銭したって  
何も問題ない  
じゃない！

……！？

それなのに……  
「読んだだけ」  
……？

私も国政金の  
返りながら  
書いている  
書については  
無知であり  
詳しくないけど……

ヴェネスの書は  
あなたが想つて  
ような  
「国政金」には  
ないの

あの書はワリツカ！  
奇跡が記されているけど  
「現在まで」

本来の奇跡など記されない！  
「現在まで」記った奇跡が  
自然書記される魔法の書なのよ

これは彼女も  
知っていたこと

……この意味

そんな不思議な  
日記帳とはいえ……  
「世界」と繋がっている  
奇跡のアイテムでもの

フアティマを  
始めとすると他の  
奇跡のアイテムも  
読書にもなるでしょう

真逆の魔法が  
なり得るかも  
しれない物だし

恐ろしく  
恐ろしい話にも  
聞かれます  
彼女らはあんなに  
怖がった

欲したのは本  
そのものではなく……  
「過去に起きた奇跡」  
というその内容だけ！

バカなっ……！！

そんな「ト」が  
出来たら……

それは「世界の真理に  
到達した」という

待った……

「彼女は過去の  
奇跡を知りたかった」  
……はイコール

「彼女は何か  
変えられないコトが  
知る必要があった」……

でしょ？

そんな……

そんなコトが  
出来るわけ  
ない……!!



12月26日 PM 20:15

クラスターズ邸



今日の調査の  
全報告ね

以上が



あの魔法式の  
詳細は不明

まとめ

「ただけど  
相当高度なオリジナル  
だというコトから  
魔法をかじった程度の  
素人で行でないのは  
怖い」



この魔法式や  
チャオキの  
住所だと

「さあ、あの結果...  
この時や、動め先の  
パインガムからは  
何の手がかりも  
得られなかった」

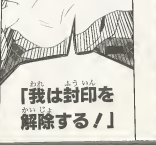
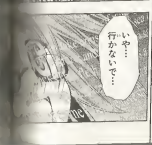
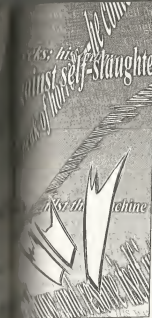


実はお姉さん  
鉄工所の社長と  
一緒に

ただ一つだけ  
有力な情報があるわ



お姉ちゃん...!?



"END"

"OF"

"WORKS"!!

おねえ...

ちゃ...

いや...  
行かないで...

おれ よう いん  
「**我は封印を**  
かい じょ  
**解除する!**」

マテリアア!!



勝手に黙り魔法で  
持っています

そして集中すれば  
より深く心が読める  
のだからですが…

その際より多くの人の  
心も入ってきてしまって  
頭が飽和状態になる  
とか…

こうなった時は  
鎮められたのは  
母親の魔法だけで…



すごい  
熱だわ…!

「心を読める」  
ってことか？  
まさかそんな事？

……

そんな魔法  
分かりませんよ…

医者…を  
呼ぶのも見当  
違いだし…

「封印」…か…



…小さい頃は  
よくありました

これは…  
マテリアが！

封印を解いて  
いた…

つまり  
「心を読んでいた」  
んですわ…

俺が…  
やってみるよ

兄さん？  
できるん  
ですか？

たまたまた  
ずっと封印系の  
魔法してたんだ

魔法は封印を  
解除したんだから  
また封印し直せば  
いいんだろ？

オマエ  
は強さ  
がね

ダメ元でも  
いいわ！  
やりなさい  
漢！

あ…ああ

ただ集中しているから  
みんな部屋から出て  
くれないか？



当然の  
疑問です...

——この事件  
あまりにも私の  
証言に類する部分  
が多い...

もし私が  
ウソをついていたら  
すべての状況が  
ひっくり返ってしまう

だから  
どうぞ

私の「夢」に  
入って確かめて  
ください

カチゴリー4の  
あなたになら...  
安心して身を  
委ねられます...

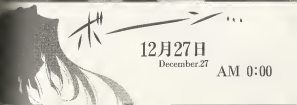
後ろめたく  
なる必要ありません  
消陸さん...

私も...  
あなたの心を  
勝手に読んで

が多いと  
私の夢じゃ  
なくなるから...



みんなには  
内緒にして  
くれよ...?



12月27日  
December 27

AM 0:00

お姉ちゃんはお姉ちゃんはもう戻れない——

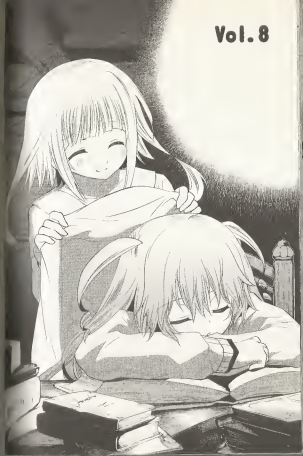
待って  
お姉ちゃん!

お姉ちゃん!

ねえ……  
待って!

誰!?  
その人!

誰なの  
お姉ちゃん



説明して  
もらうわよ

どうして突然  
「心を読む魔法」を  
使ったのか！

お父さん…

どうして  
こんな  
こと…

消えたとは  
どういうこと  
なんだ！

それは…

お姉ちゃんの「心」が  
完全に「消えた」…  
からです…

それから…  
全然…！

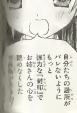
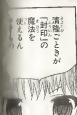
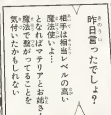
私必死で  
追っただけ…

もう全然  
お姉ちゃんと  
無がなくて…！

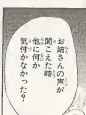
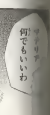
もう  
わかんない…！！

お姉ちゃん…

完全にいなくなっちゃった…



諦めるのは  
まだ早い!!



それじゃあ…

カチューンは  
もう……

昨日言ったでしよ?

相手は相当レベルの高い  
魔法使いよ……  
となればマテリアとお姉さんが  
魔法で繋がってることを  
気付いたかもしれない

「封印の  
魔法を  
使えん

自分たちの魔法が  
バレないように  
もつと  
魔力を封印で  
お姉さんの心を  
閉めくした

何でもいわ

お姉さんの声が  
聞こえた時  
他に何か  
気付かなかった?

他に……?

一緒に周りの声も  
聞こえるんでしょ?

何かに  
その中に場所が  
分かったら  
そういうのよ!

その……

すみません  
何も……



夢<sup>ゆめ</sup>のことは  
覚えてない…か



みなもの  
皆の者!!

同志<sup>どうし</sup>力<sup>りき</sup>チユーンは  
これより旅立<sup>たびだて</sup>つ!

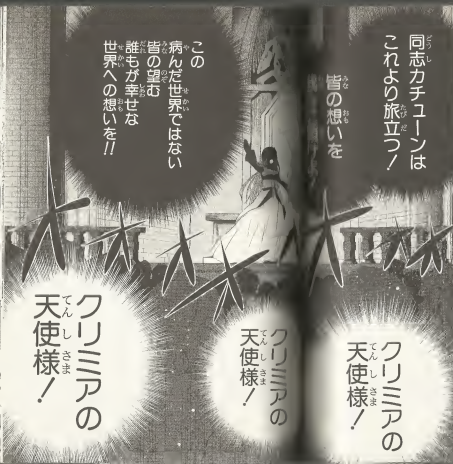
みな  
皆の想い<sup>おも</sup>を

この  
病<sup>や</sup>んだ世界<sup>せかい</sup>ではない  
皆<sup>みな</sup>の望<sup>のぞ</sup>む  
誰<sup>だれ</sup>もが幸<sup>しあ</sup>せな  
世界<sup>せかい</sup>への想い<sup>おも</sup>を!!

クリミアの  
天使<sup>てんし</sup>様<sup>さま</sup>!

クリミアの  
天使<sup>てんし</sup>様<sup>さま</sup>!

クリミアの  
天使<sup>てんし</sup>様<sup>さま</sup>!





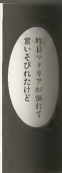
「クリミアの天使様」

私が寝言で何度もあることを……



ああ……きっと大勢の人の心が重なる中

「夢」というリキチで……



昨日クリミアが倒れて言いそびれたけど



お姉さんは失速の少し前、鉄工所の社長と仕事でロンドンに出てる



社長の話じゃ特に失速と関係ありそうな出来事は無かったそうだけれど



彼女……その時ロンドンの母校に挨拶に寄ったそうなの



「クリミアの天使」っていう二つ名の人物は……

フロレンス・ナイチンゲール



つな繋がった!!

二つの手がかりが……



お姉ちゃんの運った学校は……

ロンドンの……

ナイチンゲール看護学校だ……!



一つに繋がったの!!



絶対見つけるわよ!!  
ナイチンゲール  
看護学校で  
お姉さんの  
手がかりを!!

ほんのり  
今日の調査は  
ロンドン!



直感って  
なー……



いやでも待てよ!!  
ナイチンゲールって  
もう亡くなって  
る……  
看護婦さんだろ……

一体何が関係あるんだと……  
まさか……愛は生きてて  
魔法使いで……!!



わからないわ

でもあたしの  
直感……は一つの  
方向を指してる!



もしも国が…世界が  
病んでいるのなら  
もう形振り  
構わないよ

エリザベス



だからもし  
「世界を救う」  
魔法があるのなら  
それは多くの人が  
願った結果さ

人の想いだ

今度こそね

初めてそれが  
許される世の中だ  
してあげる…  
エリザベス—

だから私は  
諦めないで使うよ

～1907年～

なあ…  
エリザベス



あんなにも  
魔法使いで  
あんなに  
いっけなこの国を  
女王にする



その時あなたは  
女王として  
どのように  
この国を救う…?



「ただ一つ  
進言を」

「女王様の『千里眼』が属かね  
強力な魔法結界が  
ある場所として  
我々非公式探検部は  
地下魔法世界を  
探索中ではありますが、  
同じ条件を持つ場所に一つ  
心当たりがありましたゆえ」



「私はずっと  
貴女が言った  
その言葉を  
忘れなかつたわ」

フーレンス…



「…その地下世界を  
作る時にテスト形成した  
『小さな星』ね」

さつき  
リツカがそう言いつて  
調べに出たわ



…女王様

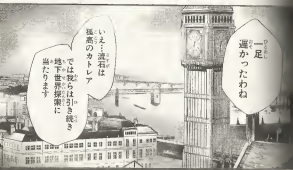
「何か  
見つけましたか」

すぎなみ  
杉並



「一足  
遅かったわね」

「いえ…流石は  
至高のカトレア  
では我々は引き続き  
地下世界探索に  
当たります」





12月27日 PM 14:41

ナイチンゲール看護学校





よう

どうだった  
そっちゃん



ダメね

保持してたまな  
手がかりは  
無かったわ

そうか……  
このおかしな世界も



今度ばかりは  
「白蛇のカン」も  
見れちゃったんで  
ねーの？

うるさいわね！

アンタは  
事件を解決するのね



で  
てっすのや

張り出しに属る  
わけだが……



……いえ

……は夜を  
待ちましょう



夜って……  
一体何する  
つもりや

おのれで……  
おのれで……  
下がれないでしよ

何が何でも  
ここに居る人の  
足取りを頼むの



そのためには  
「エドカー」の人物で  
館内を隅々まで  
探してもらった

所いでもらったたりも  
するつもり



どっちも  
人の多い街しや  
結合悪いでしよ



……には

きつと何かあるわ！



ふう



「小さな園に誰かが侵入した形跡は無い...か」

どこにも異常無し

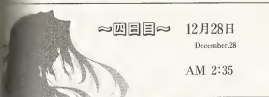
全部調べたけど...



みんな



たまたま...



～四日目～

12月28日

December.28

AM 2:35







この  
「感<sup>かん</sup>じ」...





リッカさん...!!



リ



その！  
実は俺たち...



みなさん私のために、  
してくれてるんですっ



ティンカーベルが、  
喉から、  
出てみれば...



えらい人に、  
見つかわったわ...



けっ！  
リッカさん!!



再構成……

再構築……

意図を強める  
「再」の概念は  
何だろう……？



この式には対になる  
「もう一つ」の  
大本があるのでは……？



……で……

なるほどね……

あたたちの話で  
「見落し」が  
分かった……！



おがされて  
いるからって  
入れないワケ  
じゃない



新しい人口を  
作ればいいんだ……！  
ここは彼女が手を入れた  
建物だもの……！



「あれ」  
って命令  
しても

どうせ  
聞かないんで  
しょうねー



もちろん！！

だよね……



病を嘆く  
女の想いが  
禁忌を犯し

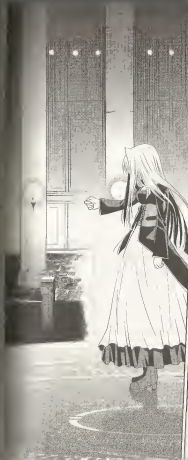
世界は幾重に  
廻り続ける


侵入者です

クリミアの  
天使様


今は邪魔にならぬよう  
対処してくれ

——ヴェネスは語っていた





だから私<sup>わたし</sup>を  
止<sup>と</sup>めようとしても  
無駄<sup>むだ</sup>だエリザベス



せめてその目<sup>め</sup>で  
私<sup>わたし</sup>の為<sup>ため</sup>す「奇跡<sup>きせき</sup>」を  
見<sup>み</sup>届<sup>とど</sup>けるがよからう

110  
Vol.9

ア アア



死にかけていた  
犬のケガを  
治したぞ...!

犬が...!

治った...!

魔女だ!

ま...

この娘は  
魔女だ!!

魔女...

1854年

戦地に赴く？

勿論かの地の人々を  
一人でも多く救う為です  
ヴィクトリア

いえ女王！

何の為にだ  
フロレンス

私がこれまで  
培ってきた知識……  
そしてこの力は  
この様な未曾有の大事にこそ  
活かすべきだと思います！

いいか  
フロレンス

タリニアの大船は  
もはや、すべての戦と  
悲劇が満ちたのだ

そんな処に  
魔法使いが  
出てみる

「魔法」の力を  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で

地下魔法世界を  
建造しているか  
もう少し考えろ

お前や妾が  
幼い頃に味わった  
あの苦痛を  
無関係な国民全員に  
与えることは  
したくないだろう？

それは  
分かる

だが

それでも  
お前の力を  
使うことは  
許されない

魔法を使わなければ  
よいのですわ……？

私は魔法を使わない  
悪魔軍の知識兵器も  
学んでおります！

「魔法」の力を  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で

決して魔法は使いません

「魔法」の力を  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で  
「魔法」の力で

私は魔法の使い手ではないわ……

# この世界に――

せかいのうた

うう……

助け……て……

大丈夫ですよ

世帯を  
働えましよう

おお……

おきき……  
きき……

うう……  
うう……

死……  
死……

うう……  
うう……

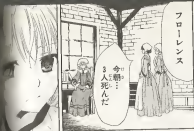
助……  
助……



けど  
私の魔法なら  
助けられる

フロレンス

今朝……  
3人死んだ



なのに  
目の前で  
死んでいくのを  
見守るだけ



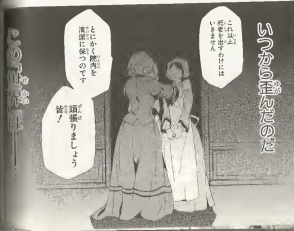
この矛盾は  
可だや

いつから歪んだのだ

これ以上  
死者を出すわけには  
いきません

とにかく院内を  
清潔に保つのです

頑張りますよ  
皆！



いーから病んす

この「世界」は



フロレンス・  
ナイチンゲールは

1950年

12月28日

December 28

ひと昔前の女王に  
仕えた優秀な  
宮廷魔術師の  
一人だったの

でも彼女の  
偉大なところは

「魔法使い」ではなく  
医療者や統計家といった  
さまざまな分野で  
文明社会に貢献している  
こと

普通「魔法使いは  
己の力を振舞うことだけに  
一生を捧げるから」とい  
う女の生き方はそれまでの  
魔法使い社会に「石を  
投じるものだったわ

そとに居た  
魔法使いは  
魔法を  
使った  
瞬間に  
消えて  
いくの  
です

ホントに  
魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

魔法使い  
だったのか！

あの子  
いいですね  
リツカさん

あの子  
いいですね  
リツカさん

あの子  
いいですね  
リツカさん

あの子  
いいですね  
リツカさん

あの子  
いいですね  
リツカさん

命令！

命令！

命令！

命令！

命令！

命令！

命令！

清隆  
命令！！

清隆  
命令！！

清隆  
命令！！

清隆  
命令！！

清隆  
命令！！

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

さて

さて

さて

さて

さて

さて

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

いっちゃん  
聞いてたかい

バレーなら

備たちが  
「侵入者」として  
園になります！

リヤさん、思ひの風流と云  
使たまふと云ふ、相手の良が  
僕たちに求めている。愛  
リヤさんは一人です  
サイチンギールの所に  
向かうのが神策です。

あつ

ダメダメダメ/  
そんなのもつと

するなんて……

あたしたちに  
最後の望みを  
懸けてくれた  
事件なの

多少の荒事

それなら  
あたし  
だって！

大丈夫です！  
俺たちを信用  
してください  
リツカさん！

そうよ!!  
リツカさん  
お願い!!

やつと（い）なれば  
辿り着いたの……！

僕娘のあんをす  
やつとー

この事件は――

ホームズ家の  
感傷にかけても  
絶対そんなコト  
できない!!

リキタターを少し外せば  
私一人でこの人数を  
導ることくらいできます

ね？  
マスタ―？

お お  
う

ご安心を

お祖父様直伝の  
バリツがあるわ!!

悪党の10人<sup>にん</sup>や20人<sup>にん</sup>  
チヨチヨイの  
チヨイよ!!





…みんなの「口」  
頼んだわよ  
清楚



…はい  
任せてください  
リツカさん！



それではみなさん  
気を付けてくださいわ

そして…その…  
でたら…  
あの…っ！

必ず



任せて  
マテリア！



み  
見つけてみせるわ！

あなたのお姉さん



いなり  
神社の  
マミヤさん

オイオイ

下ごつて

地さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん

お前さん



これか  
地下世界の  
テストに落ちた  
「小さな魔」  
か…

なんやシヤレで  
ゾンビやマラゾンも  
書いてあるやね…



ゾンビや  
マラゾンでは  
ありませんか？

ヤシヤシ

ヤシヤシ

ヤシヤシ

ヤシヤシ

ヤシヤシ

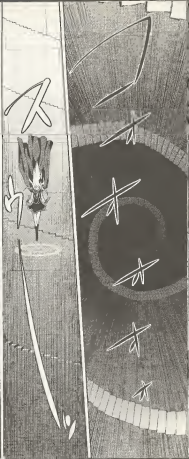
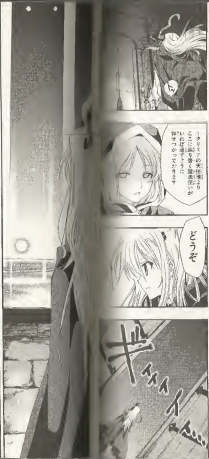
ヤシヤシ

ヤシヤシ

何か  
来ましたよ



やるわよ！  
みんなッ！！





魔法を捨て……  
科学を選んだ世界は  
この短い期間に3度の  
世界大戦を起こして  
考えられぬ程に  
人を殺した



私は——  
そんな病んだ世界を  
救いたいだけだ！

これはその為の  
いちしゅだん  
手段である！



正義について  
論じるのは  
無駄だ……  
論じる気も無い



「この手段が  
世界にとって  
何の利益にも  
ならないなら  
止めるべきだ」  
と主張する

ただし……  
それは「奇跡」に  
頼ることになるがな



「この魔法で世界を  
救わなくては」と  
天啓を得た



「思えばそれは  
『未来の私が過去に転生し  
そうさせた』因果の結果  
と考案できる

「魔法が無いが、  
魔法として、  
これは魔法の  
力なのだろう」

なにせ  
ヴェネスには

「魔法に目覚め  
た少女の  
記憶が  
残っている」  
だから



ただ……  
奇跡に頼るのは  
私も同様

「これさえ無ければ」  
という数々の事象が  
ヴェネスは奇跡と  
語っていたからな

数多の世界を観測し  
統計を出し、その中で  
最良の未来を  
選択する所業は  
まさに奇跡に  
挑み続けること

その一つの  
検証として

私は今の世界が  
最良なのか  
観測するために  
未来へ転移する――

以上だ

秘の魔法は  
エリザベスと  
お前にかす

これは……だが  
閉ざいを解した時に  
必要な世界の為の  
保険となろう

これだけの大魔法……  
理論と主観だけでは  
完成を見ないわ

実験と  
客観的観測が  
必須だった  
はず……?

……本人の  
意思があった  
とはいえ

「最良の未来」に  
一人の意がある  
女性を……  
……  
……

……  
……  
……

「……  
……  
……」

「……  
……  
……」

この世界を  
変えたい気持ちも  
痛いほど分かる……  
でも

結局それは  
「貴女の望む世界」  
という理想的な物にも  
なりえるわ！

それでよし！

正（ただ）してみろ

世界（よ）の歪（ゆが）みを――！

先に認めた罪（つみ）の件も含めて……  
私はいつか必ず  
貴女を探し出して  
止めてみせる！

世界の安定は  
常に降魔（かま）の  
せめぎ合いこそに  
あり！



同志諸君

クリミアの天使様は……  
無事誕生された

我々の役目は  
終わった

以上で  
ある――







あなたには

「魔法」があるしね

海に沈んでる頃に  
戻されたら  
イサだから  
先に内緒で  
教えておくわ



あらい  
つて

ナイチンゲールは、  
時を待てと唱へる。  
愛を覚醒させたの

彼女の前方者だった  
佐藤さん！

その「未来」が来れば  
もう一度会えるでしょ？

会いたければ  
そう信じて  
生きていくしかない

結局

人としての  
恋を捨て

魔法使いとして  
その時が来るまで  
ずっと――：

ナイチンゲール  
本人が言ってた

残念だけれど、  
今はこれ以上進めるのは  
不可能ね

元

そんなことって  
誰とほもう……  
元来……

光

し・ば・ら・く・  
会・え・な・い・わ・ね

ナイチンゲール事件が  
その後どうなつたか

……な～んか  
モヤッと  
するわね！

マナリアは納得  
してゐるみたいだけど  
あたしたちは知らないば  
い。この事件の真相を  
明らかにするわ！



——メアリーは  
そう思ったけど



カチューンさんの  
口元も……

……おかしな感じが  
するわね

探偵団で扱った  
最初の大事件は

わーっ

みんな  
おがえりじーっ☆



大事件すぎて——  
お蔵入りと  
なつてしまったの  
だった——

「秘宝の隠し場所だから  
実物ではないが」



「コレと同じ物が  
カベの張り跡から  
見つかったいる」

「彼達が  
訊きたいのは  
ただ一つ」

「コレをあの  
カベのヒビに  
入れたのは――  
あなただ？」



**Vol. 10**

「中絶薬がある――  
この件に関して  
口外はしないし  
そこを者たちにも  
させない」

「だから  
本家のロトを  
隠してくれないか？」



「.....」



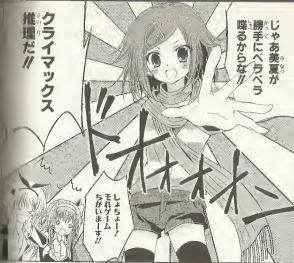
「秘宝か」

「うん……  
仕方ないな」





クライマックス  
推理だ!!



～四日目～

5月1日

May.1

17:40





時は来た

悪い夢の中で  
カベ穴の存在を  
知りながらも  
耐えていた  
面影の要求

「最後だから」  
という状況が  
その想いを爆発  
させたのだ

夢の中の  
カベ穴の面影が  
「カベ穴」

しかし

!!?

「カベ穴」の面影が  
「カベ穴」の面影が

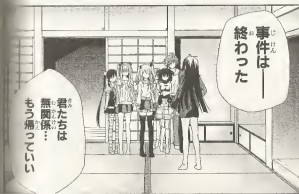


これが  
「カベ穴の紙」の  
真相だッ!!

調べれば紙から  
指紋くらい出るぞ!  
どうだご主人ッ!!

ううっ……







約束されるたよ

次に会う時は  
バナナパーティー  
だからなっ!

何かありましたら  
天候観望所を  
ようしくお願ひ  
しましませう



じゃあな  
清隆 姫乃

みんな

また…  
会おう!

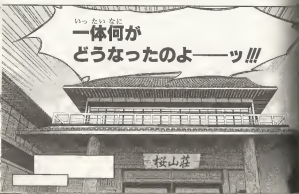


なんなのよ!



「また」  
って…

警備のご厄介には  
なりたくないんです  
けど…



いったいなに  
一体何が  
どうなったのよ——ッ!!!



やあやあ  
諸君!

勝負はどうやら  
美夏の勝ちの  
ようだぞ!!

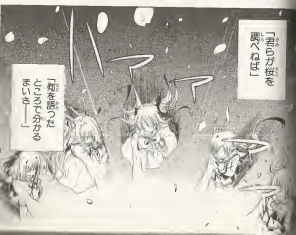






「あんなに  
静かな場所の真ん  
中を歩くと、  
ほっとするわ」  
「静かな場所  
は静かすぎるわ」

「静かな場所」



「君らが桜を  
観ねば」

「桜を観つた  
か、分るかい」



「奇蹟の桜……」

「ああ  
そうさ」

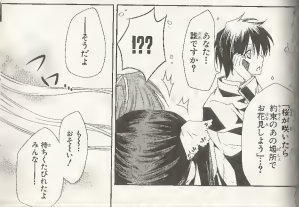


「初音島の  
あの桜……」

「ああ  
その桜だ」

「その桜に  
ついて  
観ねば」

「必ずと  
今回の事件が  
何か分かる」





じゃあ…  
語りましょうか

まるで  
ダ・カーポのように  
描り返す

夢のような  
夢の——



はじまりの  
ものがたり  
物語を——



5月5日

May.5



—これで

すべての謎が  
ハッキリしたわ

ナイチンゲールが  
「未来」は  
「過去」に  
移動した  
ここだった

シャルルの推測は  
半分当たりね

「幽霊」というのは  
転移魔法実験の  
段階に発生する  
プロセスだったのよ

でもどうして  
かなんかに...

それはさうと...

Reinforced Crystal  
「保われた」  
んだと思います

私はあの時を待たせて  
それが「もう場所を  
変える」時に  
あることを  
突き止めた

あのタイプの式は  
基本二階建ての  
柱が必要なのです

もしかして...

いえ

でも、この式は、  
カベの柱とある「  
魔法」の魔法の  
魔法をかけた  
魔法の魔法...  
魔法の魔法...

わたしが使った  
「水毒」効れない  
五月祭の罠が  
影響して...

ナイチンゲール  
さんは...  
こんなコトを...

そうだとしても  
誤んだコト  
誤んだコト！  
大体、禁忌魔法なんか  
使っちゃう方が  
悪いのよ！

そ、それは  
わたくしは  
なんでも...

なるほど

すべて—  
納得いったよ

はいはい

つべこべ  
言わないの!! 罠!  
何か無しなさい!!

ウェネスにのつた  
「病を鳴く女」とは

私ではなく「彼女」

記された奇跡とは...  
「永遠に訪れない五月祭」  
のコトだったのだ

会話中

たから  
私の魔法は  
失敗したのだ  
「奇跡」  
「奇跡」  
「奇跡」

「オマエたちかあの場に  
いなかったら」

「私がオマエに式を  
頼まなかったら」

「オマエが式を

落とさなかったら

主人が拾わなかったら」

どれか欠けてもいけない  
偶然かすべて揃って  
この結果を導いた—  
私は愚かにも「奇跡」に  
挑んでいたのだな...

同志

「やっぱり  
訊いていいますか」

何だね

シングル

どうして俺が

「同志」  
なんですか？

分から  
ないのか？

それは  
私もまた――

????? ???? ???? ???? ?

ねえ  
聞いてや

ええ

「ジョー」  
の  
「ジョー」  
さんね

「ジョー」  
の  
「ジョー」  
さんね

知らない女と  
喋ってた!!

「何?」  
どうしてなの  
「何?」

兄さん?

もうっ  
タカくん!!

先輩は  
ホンマに...

「先輩さん!!」  
これはまた  
何をやらせ  
なんですか?

ちがうッ!!  
みんな  
これはただ...

イギリスの  
「タカくん」  
「タカくん」  
でさうして

奇跡<sup>きせき</sup>として  
本当<sup>ほんとう</sup>にあるのね――











## 伊 藤 仁

この巻から「風見聞報」となって完結するわけですが、  
申し訳ないことに口口日本編の内容を纏まえてないと  
結構おいてけぼりな読者さんをお救いしたいと思います!

本当に申し訳ありません!

本編とても楽しめずかしな良期えゲーですし、  
何より一度エンディングを迎えれば本書のお話がより  
面白くなると思いますので是非やってみてください!  
機会があったらまたこの口口世界を覗きたいです。



## 宮 野 し す ま

真紅に東さかのメアリーちゃんを  
大きく描かせていただけて大満足!

ワトスンとのやりとりが  
いつも可愛くて漫画でも描くのが楽しかったです。  
風見聞報はイギリスいつか行ってみたいな!

と妄想しつつ描きました。

お別れは寂しいですが  
描かせていただけて良かったです。

ありがとうございました!





DELUXE  
COMICS

# D.C. III

お蔵入り事件簿

第17巻  
全18巻



● 伊藤仁  
● 宮野しずま

M&G  
Garden



● CIRCUS  
● 伊藤仁  
● 宮野しずま



D.  
C.  
III

お蔵入り事件簿

風見学園  
公式新聞部

2



● CIRCUS  
● 伊藤仁  
● 宮野しずま

MAG  
Garden



9784800002046



1929979005719

ISSN 978-4-8000-0204-4  
C987B ¥571E

雑誌5303B-B6  
定価：本体571円＋税  
マッグガーデン

2つの世界をつなぐ、  
決して解決できない謎。



幽霊、死体、怪・謎は深まるばかり。  
「風見学園公式新聞部」  
「王立ロンドン魔法学園探偵部」  
双方の透視が、  
事件解決のカギを握る・19  
大人気シリーズ最新作「D.C. III」の  
スピンオフコミカライズ、  
いよいよ完結!



## D.C.III〜ダ・カーボIII〜 風見学園公式新聞部 お蔵入り事件簿 ②

2013年10月25日初版発行

### ■著 者

原作：CIRCUS 脚本・構成：伊藤仁 作画：宮野しずま  
©Jin Ito 2013 Shueisha Miyano 2013 ©CIRCUS

### ■発行人

保坂嘉弘

### ■発行所

株式会社マッドガーアーン

〒108-8618 東京都港区田町4-2-2 南マッドガーデンビル5F  
(総機) TEL (03)5515-3872 FAX (03)5563-5557  
(営業) TEL (03)5515-3871 FAX (03) 2969-9456

### ■印刷所

中央精版印刷株式会社

### ■装 幀

志村泰央+ペイブリッジ・スタジオ

雑誌/プレイブオンライン2013年3月〜6月配付分

無断転載・盗刷・上掲・改題を禁じます。  
凡す、盗刷等は取り替えないいたします。  
但し古書店で購入したものは取り替えてできません。  
文庫は表紙カバーに表示しております。

ISBN 978-4-8908-0204-4 C2809

Printed in Japan

本作品はフィクションです。実在の人物・団体・事柄等には一切関係ありません。

✧ D.C.III ✧

2

P Vo 6 ... 50  
8 ... 99P



月刊コミックブレイド

COMIC BLADE

毎月  
30日  
発売

ブレイドオンライン

毎月  
15-30日  
更新

BLADE  
ONLINE

<http://comic.mag-garden.co.jp/blade/>



# [D.C.III R]

第3巻 / 第3巻  
D.C.III R

編劇：高橋・シヤンル、原案：アブリ  
価格10,990円(税込)  
対応OS：Windows XP/Vista/7/8  
※日本語版が正邦に貼付する商品  
メディア：DVD・BD  
発売元：セーカス





# お蔵入り事件簿

国見学園公式新刊

2つの世界をつなぐ、決して解決できない謎。

D.C.Ⅲ

国見学園公式新刊

お蔵入り事件簿

D.C.Ⅲ

国見学園公式新刊

お蔵入り事件簿



国見学園公式新刊  
D.C.Ⅲ  
お蔵入り事件簿

MAG  
Garden

特別なあなたと過ごす、  
とびっきりの毎日

D.C.ⅢPP

～ダ・カーポ プラチナハート～

2014年春発売予定!

国見学園公式新刊

[http://circus-co.jp/  
product/dc3pp/index.html](http://circus-co.jp/product/dc3pp/index.html)



# 売上カード

発行 マッグガーデン  
発売

TEL (03) 3515-3871  
FAX (03) 3262-3436

ブレイドコミックス  
コロムビア・カーボ  
風見学園公式新聞部  
お蔵入り事件簿 ②

定価：600円  
(本体571円+税5%)

53938-86

ISBN978-4-8000-0204-4 C9979 #571E

定価600円

# 注文カード\*

貼合・書店名

冊

注文額

注文

月 日 発行

マシグガートン

著者

原作 CHIROUS  
脚本・構成・伊藤仁  
作画・宮野しんた

フレイドロマシクス

マシグガートン

東京新聞公式新聞部 お蔵入り事件簿 ②

定価：600円

(本体571円+税5%)

53938-86



9784800002044

ISBN978-4-8000-0204-4  
08979 ¥571E